

# Message



## “信頼、魅力そして共感”

Confidence, Appeal and Respect = CAR =

株式会社 日本レーザー 代表取締役社長 近藤 宣之

今、時代はグローバル。内向きになった人と社会と組織は、今後、世界競争の中で生き残っていけるのでしょうか。バブル崩壊から失われた15年、戦後の日本が誇ってきた日本的労使関係の中で、労使の活力は低下し、その信頼関係は傷つき、労組は存在意義を失っているかに見えます。新しい人材育成、労使関係の深化のためにも、時代が求める新しいキーワードは、“信頼、魅力そして共感”。

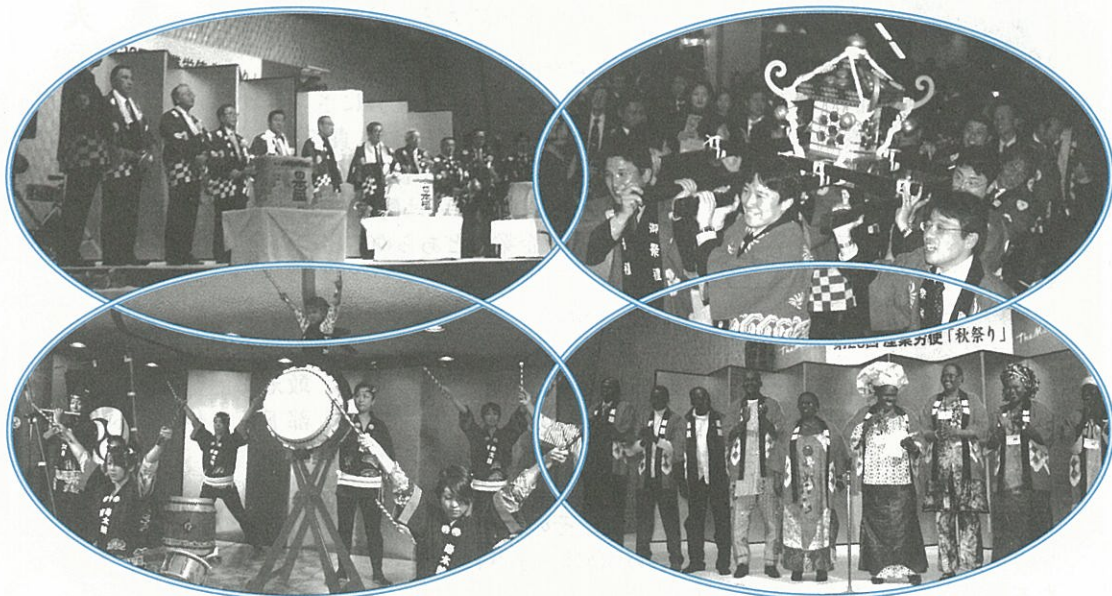
上司と部下、経営陣と労組、企業と顧客、あるいは企業と取引先、日本と海外諸国—あらゆる人間関係、組織同士の関係において、お互いに信頼しあうこと、お互いが相手から見て魅力ある存在であること、そしてそうした関わりあいの中から、お互いに共感を覚え、連帯感が生まれること。

こうした関係を英語では、私は、

“Confidence, Appeal and Respect” = CAR =

と翻訳しています。

新時代のリーダー誕生を期待して、日本リーダーズ協会の活動が、新しい人材の育成にこれからも大いに貢献されることを確信しています。



▲平成19年11月13日(火) 第23回産業労使秋祭り 於：ホテルグランドパレス